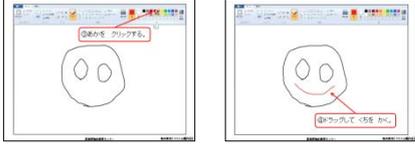
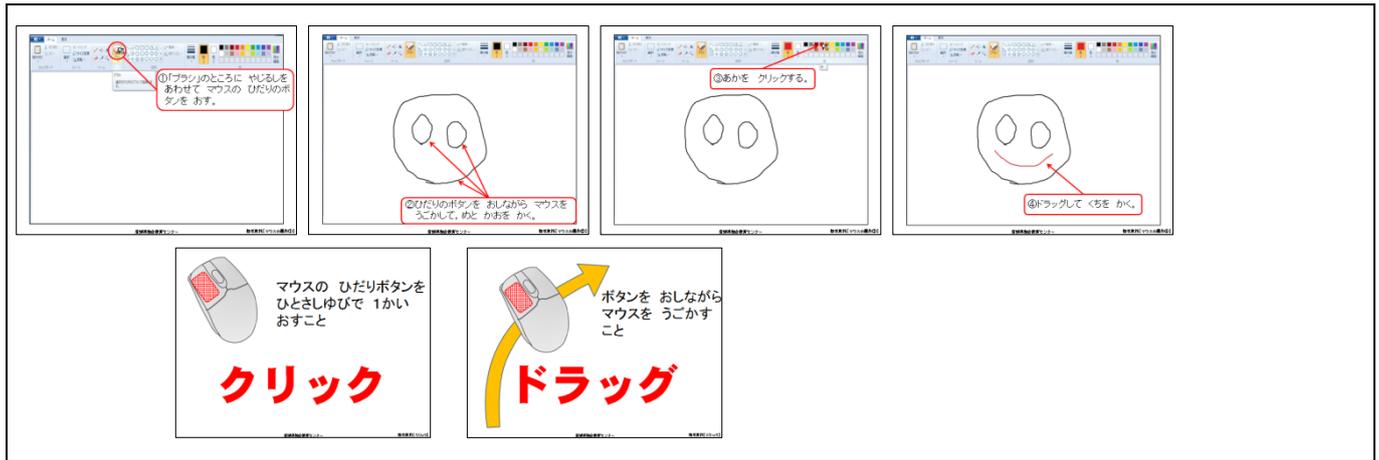


題 材 名	マウスを操作して絵を描こう	対象学年	小学校 低学年	指導時間	10分
情報活用能力育成の視点	マウスの基本的な操作について理解させる。				
主な活用の仕方	【図工】造形活動の発展教材として取り組ませる際に、授業の冒頭で活用する。				

### 指導例

段階	指 導 の 流 れ	留意点 (○) 資料の活用 (※)
ステップⅠ 1分	<p>1 課題を提示する。</p> <p><b>【課題】</b> マウスの使い方について絵を描きながら勉強しましょう。</p>	<p>○ペイントソフトを使用する。</p> <p>○事前にコンピュータの電源を入れ、ペイントソフトを起動させる。</p>
ステップⅡ 8分	<p>2 マウスを操作して絵を描く方法を知らせる。</p> <p><b>【指示】</b> 絵を描くためにブラシを選びます。ブラシのボタンの上に矢印を動かしてマウスの左ボタンを1回押しましょう。</p> <p><b>【説明】</b> マウスの左ボタンを1回押すことをクリックと言います。</p> <p><b>【説明】</b> 白い所で左ボタンを押しながらマウスを動かすと線を引くことができます。線を引くのを止める時は、押し続けているボタンの指を離します。</p> <p><b>【説明】</b> 左ボタンを押しながらマウスを動かすことをドラッグと言います。</p> <p><b>【指示】</b> 小さい丸を2つと大きい丸を1つ描いて、目と顔にしましょう。</p> <p><b>【指示】</b> クリックやドラッグの確かめをしましょう。画面の右上にあるたくさんの色の中から、赤をクリックします。</p> <p><b>【指示】</b> ドラッグして、顔の中に口を描きましょう。</p>	<p>※掲示資料【マウスの操作①】を提示する。</p>  <p>※掲示資料【クリック】を提示する。</p>  <p>※掲示資料【ドラッグ】を提示する。</p>  <p>※掲示資料【マウスの操作②】を提示する。</p>  <p>※掲示資料【マウスの操作③】【マウスの操作④】を提示する。</p> 
ステップⅢ 1分	<p>3 課題についてのまとめをし、マウスを操作して絵を描く活動につなげる。</p> <p><b>【まとめ】</b> マウスの使い方が上手になるように、絵を描きながら練習しましょう。</p>	
<p><b>【その後の展開例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ マウスの操作を意識させながら、課題に応じた題材を、思い思いに絵で表現させる。</li> <li>○ 校外学習で見つけた動植物等の絵を描かせる。</li> </ul>		

## 板書例



## 指導の流れ・掲示資料について

- Windows が搭載されたコンピュータに標準で導入されている「ペイント」を活用した指導例です。
- 「ペイント」は画面上にアイコンが表示されておらず、「スタートメニュー」の中にあることが多いです。低学年の児童に指導する際は、事前に教師側で「ペイント」を起動させておく方法や、「ペイント」のショートカットアイコンを画面上に作成し、児童にダブルクリックをして起動させる方法等が考えられます。児童に起動させる場合は、ダブルクリックについても説明をしてください。
- 「ペイント」を起動した際に描画領域の広さがコンピュータによって違う場合があります。必要に応じて描画領域のサイズを変更・調整してください。
- 本授業モデルでは、線が太く、見やすいという理由で「ブラシ」を使用して描画しています。児童の実態に応じて「リボン」内の「ツール」にある「鉛筆」や「図形」等の使用方法を指導することも考えられます。
- 表示される画面のレイアウトが、学校に設置してあるコンピュータに搭載されている Windows のバージョンによって、異なる場合があります。事前に確認してください。
- 掲示資料は、ICT 機器が整備されている状況であれば、プレゼンテーション版の方が効率的ですが、【クリック】【ドラッグ】の掲示資料は印刷版を使用して掲示し、常に児童に意識させることが望ましいです。
- 本授業モデルで使用しているコンピュータの用語に関して不明な点は、教師用補助資料を参照ください。

## 情報活用能力の系統性【マウスやキーボードの操作】

小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	高等学校
マウスを操作することができる。	ローマ字入力による簡単な文字入力ができる。	漢字かな交じりの文章を入力することができる。「10分間に200字程度」	漢字かな交じりの文章を入力することができる。「10分間に300字程度」	漢字かな交じりの文章を入力することができる。「10分間に500字程度」